

Japanese Utility Model Laid-Open Publication No. JITSU-KOU-HEI 3-5750

Filed: March 12, 1986

Published: September 18, 1987

Issued: February 14, 1991

**BEST AVAILABLE COPY**

5

**Summary**

At an inner tapered surface (4), a fixed screw (2) thrusts a taper portion (5a) of a clamp (5) against a seal (8). As a result, the seal (8) is tightly connected to an outer surface and a connecting end portion of a pipe (3). Thus, the present invention enables  
10 the pipe (3) to be tightly sealed at the end by the clamp (5) and the seal (8).

**BEST AVAILABLE COPY**

apply  
paper  
issue

12 May 86  
18 Sept 87  
14 Feb 91  
5

# BEST AVAILABLE COPY

(3)

実公 平 3-5750

6

が設けられているクランプ5の縦窓頭5aが内部傾斜面4によつて縦窓されるので、当該クランプ5に被包されているパッキン8はパイプ3の接続端部の外周並びに端面に各々圧接される。

この結果、同窓のパイプ3の内径口10と接続基体1の通孔11とが一連に連通された状態でパイプ3が接続基体1に接続され、このパイプ3と通孔11の孔縁部との当接部分は、クランプ5によつて縦窓されてパイプ3の外周面に圧接され且つクランプ5によつて押圧されて通孔11の孔縁部に圧接されたパッキン8で、液漏れ並びに液溜りを生じないように完全に端面シールされる。

## [考案の効果]

以上の構成による本考案のパイプ接続装置では、接続基体に対する固定ネジのネジ込みによつて、パイプ3内径口と接続基体の通孔とが一連に連通された状態でパイプが接続基体に接続されると共に、パッキンを被包してパイプの内端口の外

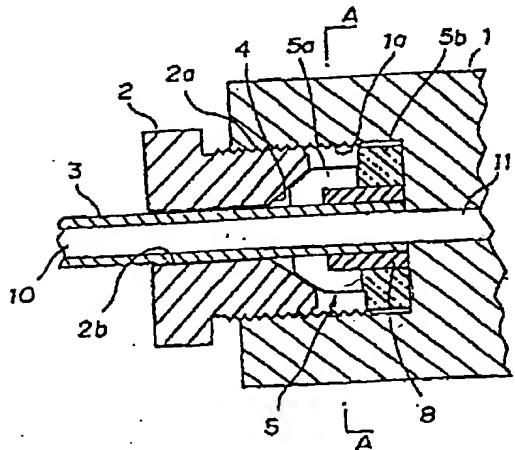
周に装着されたクランプが、当該パッキンをパイプの外周面と通孔の孔縁部へ同時に圧接させて液漏れ並びに液溜りを生じないように完全に端面シールすることができる。

## 図面の簡単な説明

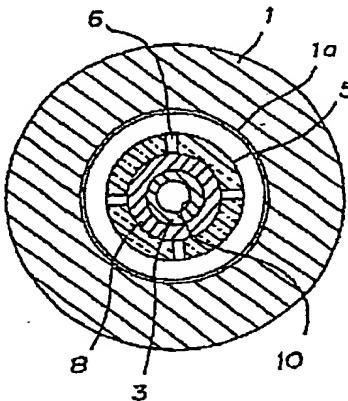
図面は本考案の実施態様を示すもので、第1図は要部の縦断面図、第2図は第1図A-A線断面図、第3図はクランプの側面図、第4図は同左端面図、第5図はパッキンの側面図、第6図は同右端面図である。

符号の説明、1……接続基体、2a……内螺形、2b……外螺形、1a……通孔、3……パイプ、4……内部傾斜面、5……クランプ、5a……縦窓頭、5b……環状部、6……フランジ、7……割溝、7a……小窓孔、7b……大窓孔、8……パッキン、8a……内窓、10……パイプの内径口。

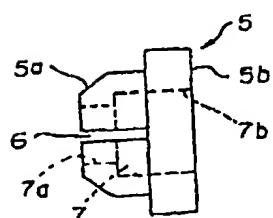
第1図



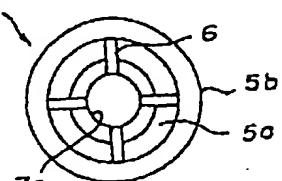
第2図



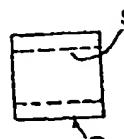
第3図



第4図



第5図



第6図

